

# 教務部通信

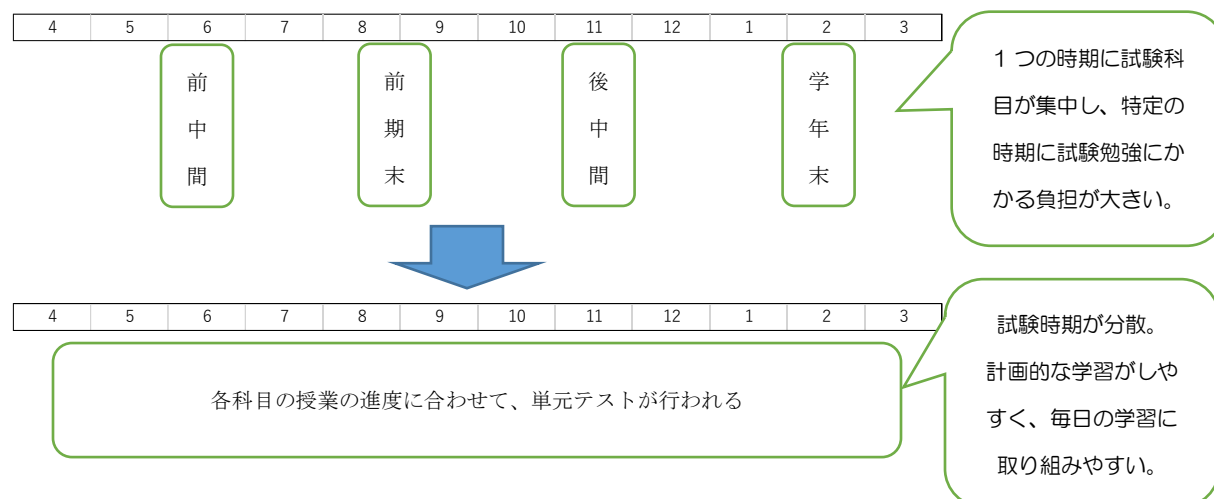
令和6年4月9日  
中標津高等学校 教務部

春休みも終わり、在校生は新2・3年生となり、新入生も入学しました。新しい先生方職員も着任され、令和6年度新たな中標津高校での生活が始まります。気持ちを新たに、勉強や部活動など、学校生活を充実させてください。

さて、タイトルにある「教務部」というのは、主に中標津高校の学習面での仕事を司る部署です。日常の授業時間割、成績管理、年間学習計画など、皆さんの勉強に関わる全般を担当しています。そんな中標津高校教務部から、年度始めの連絡事項があります。

## ●中標津高校の試験（テスト）制度について

中標津高校では、それぞれの教科・科目で実施時期を設定する『単元テスト』という形式で学力試験を行っています。いわゆる、『前期期末試験』のような、全科目数日で一斉にテストを行うやりかたではありません。



単元テストの形式で実施することで、試験の時期が分散し、一つ一つの科目に費やす学習時間を確保しやすくなっています。年間通じてテストがあることで、継続した学習習慣も身につけやすい環境と思います。成績通知に関しては、年4回『成績処理期間』というものを設けており、その期間後にまとめてそれまでのテストの素点結果などを確認します。

単元テストの試験範囲や日程は、各教科担任から最低1週間前までに生徒に周知されますが、年度初めのシラバスにも大まかに記載があると思います。計画的な学習から、ぜひ、好ましい学習習慣につなげてください。

生徒一人一人が、それぞれ一番力を入れたい学習に集中できるよう願っています。

## ●単元テストに関係する事項について

- ① いわゆる「試験1週間前」というものが無く、年間通じて部活動の自粛はありません。その代わり、教員が成績を処理するための「成績処理期間」を年4回設けます。この期間は、原則完全下校になります。  
※大会直前、または生徒からの強い実施要望がある部活動については、顧問の許可のもと、活動して大丈夫です。  
※単元テストが複数近い日程で行われるなど、学習負担が増し、部活動との両立が厳しい時期があれば、顧問に相談してください。単元テスト日程は、教員全員に周知されます。顧問も学習が第一と考えているので、配慮につとめます。
- ② 同時にアルバイトの自粛期間もありません。中標津高校はそもそもアルバイトを原則禁止しています。アルバイトをしなければならない事情のある家庭は、学習や健康に支障の無い範囲で、無理のないようにしてください。日常の学校生活を充実させることを第一に考えて下さい。 ※科目の評価「2」がつくと、アルバイトは原則認められません。
- ③ 病欠などで単元テストを欠席した場合、原則次に登校してきた日の放課後に追試験を実施します。追試験を受験しなければ、0点扱いでの成績処理となってしまいます。なるべく、単元テスト当日に向けて、体調管理や学習計画の調整をしましょう。本番に向けた調整は大切です。 ※入院による長期欠席など、特別な事情による場合は、個別対応となります。

## ●令和4年度から校内に教育用Wi-Fiが整備されています。

今年度から全学年の生徒が各自のタブレットを持参し、授業を始めとする学習活動に利用します。このWi-Fiは学習活動を目的として整備されているものですので、学習・教育活動目的であれば、授業時間以外の放課後なども大いに活用してください。

好ましい学習環境の維持のため、以下のようにさせていただきます。

- ① **授業等で利用するのは原則タブレットなどの学習用に持ち込んでいる端末とし、生徒個人所有のスマートフォンはなるべく使わないでください。**
- ② **タブレットの電池切れや、スマートフォンの方が効率がよい状況など、スマートフォンを利用したい場合はHR・教科担任の許可を得てから使用してください。**
- ③ **タブレットは家庭で充電してきてください。HR教室での充電は不可とします。**  
※学校で皆さんが充電できる設備があればよいのですが、整っていません。
- ④ **Wi-Fiの接続は各自タブレット端末1台のみにしてください。スマートフォンとタブレット端末の2台を各自が接続すると、回線接続可能数の上限を超える可能性が高いです。**  
スマートフォンはだめ！…ということではなく、あくまで学習用に用意した端末の方が、学習に集中できるだろうという視点でのルール設定です。効果的に学習するために、効率よく端末やその機能を活用することは好ましいことと思います。学校全体で落ち着いた学習環境が整い、学習に集中できる環境でみなさんが日々生活できることを期待しています。